

平成31年4月19日

勝浦中学校保護者の皆様

勝浦中学校長 大久保 康雄

気警報発令および北朝鮮による弾道ミサイル発射時における 対応について(お知らせ)

日ごろは、勝浦中学校教育にご協力をいただきありがとうございます。

さて、勝浦町に気象警報が発令された時の学校の対応について、小学校とも調整し、次のようにしますのでお知らせします。

また北朝鮮による弾道ミサイル発射時の対応についても裏面にて記載させていただいております。お読みくださいますようお願いいたします。

- 1 **午前6時00分**に「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」「大雪警報」「特別警報」が発令されるときは、原則として臨時休業とします。町内放送とラインネットで連絡をします。
ただし、状況に応じて自宅待機とする場合もあります。その際も、町内放送とラインネットで連絡をします。
- 2 上記以外の警報や注意報が発令されている場合は、原則として通常授業を行います。
ただし、大雪注意報については状況により、遅らせて授業をする場合があります。その際は、町内放送とラインネットで連絡します。洪水、積雪、凍結、山崩れ等で危険と判断される場合は、無理に登校しないで学校〔Tel 42- 2591, IP 050-3438-7662〕までご連絡ください。
- 3 登校後、「暴風警報」「洪水警報」「大雨警報」「大雪警報」「特別警報」が発令された場合は、勝浦町教育委員会と連絡をとり、状況に応じて授業を打ち切り、安全を確かめたうえで帰宅をさせます。下校途中に危険が伴うと予想される場合は、教員が付き添い途中まで下校指導します。なお、状況によってはお迎えをお願いすることもあります。
- 4 非常災害時には、あくまで子どもたちの安全を第一と考えていますので、臨機応変に対処してください。警報が解除になっても河川等危険な所へは近寄らないようご注意ください。その他緊急事態発生の場合は、町内放送等でご連絡します。

北朝鮮による弾道ミサイル発射に対する対応について（お知らせ）

昨今は北朝鮮からの弾道ミサイルが予告されることなく、日本の上空を通過する事案が発生しており、生徒の安全確保のための対応が必要となっております。

なかでも発射された弾道ミサイルが中国・四国地方に飛来する可能性がある場合には、Jアラートにより、防災行政無線で警報が流れるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信される予定となっております。

そこで、Jアラート等を通じて弾道ミサイル発射に係る緊急情報が発信された場合の対応について、次のとおりといたしますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（１）生徒が登校前の場合

- ① 原則、自宅待機といたします。
- ② テレビ等マスコミの情報で、弾道ミサイルが日本の領海外の海域に落下する等の後、引き続いてJアラートによる緊急情報がなく、安全が確認できれば、登校となります。

なお、登校の際には、町内放送と学校からのラインネットでお知らせしますのでご注意ください。

登校中、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに駐在所等に連絡してください。

（２）生徒が登校中の場合

- ① 直ちに近くの建物の中などに避難してください。近くに建物がない場合には物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。自らの身を守る行動をとってください。
- ② テレビ等マスコミの情報で、弾道ミサイルが日本の領海外の海域に落下する等の後、引き続いてJアラートによる緊急情報がなければ、そのまま登校するか、いったん帰宅して安全を確認してから登校するか、各自で判断してください。

なお、登校の際には、町内放送と学校からのラインネットで各家庭へお知らせしますのでご注意ください。

登校中、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに駐在所等に連絡してください。

（３）生徒が在校中の場合

学校で待機し、避難行動を行います。生徒の状況については、学校よりラインネットでお知らせします。

なお、近隣への着弾等による臨時休業や授業開始等の判断については、様々な情報を収集し、総合的に判断し、町内放送とラインネットでお知らせします。

また、甚大な被害が出た時には、この限りではありません。生徒の安全を第一に考え、身を守る行動をとるようにお願いいたします。